

Title	渡辺 幸男教授 略歴・ 著作目録
Sub Title	Biographical sketch and writings of Professor Yukio Watanabe
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2013
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics=Mita journal of economics). Vol.105, No.4 (2013. 1) ,p.797(275)- 802(280)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20130101-0275

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

渡辺 幸男教授 略歴・著作目録

* 2013年3月31日をもって慶應義塾大学
経済学部を定年退職するのにもない、
本学会を退会する会員の略歴・著作目録
を次頁以下に掲載します。

本誌編集委員会

渡辺 幸男教授 略歴・著作目録

略 歴

- 1948年3月 川崎市に生まれる
- 1966年4月 慶應義塾普通部，同高等学校を経て，慶應義塾大学経済学部入学
- 1970年3月 同学部卒業
- 1970年4月 慶應義塾大学経済学研究科修士課程入学
- 1972年3月 同課程修了 経済学修士
- 1972年4月 慶應義塾大学経済学研究科博士課程入学
- 1977年3月 同課程単位取得退学
- 1977年4月 慶應義塾大学経済学部助手
- 1983年4月 同 助教授
- 1985年3月～1987年3月 ロンドン大学 LSE にて在外研究
- 1990年4月～2013年3月 慶應義塾大学経済学部教授，経済学研究科委員
- 1991年10月～1995年9月 経済学部運営委員
- 1998年11月 義塾賞受賞
- 1999年2月 中小企業研究奨励賞特賞受賞
- 1999年3月 博士（経済学）
- 2004年10月～2007年9月 日本中小企業学会会長
- 2005年10月～2007年9月 経済学部運営委員
- 2007年4月～2011年3月 日本学術振興会産学協力委員会産業構造・中小企業第118委員会委員長
- 2010年4月～2011年3月 慶應義塾経済学会会長

所属学会

日本中小企業学会（常任理事），中国経営管理学会

主要業績

〈主要著作〉

単 著

『日本機械工業の社会的分業構造——階層構造・産業集積からの下請制把握』有斐閣，1997年。

『大都市圏工業集積の実態——日本機械工業の社会的分業構造 実態分析編 1』慶應義塾大学出版会，1998年。

『現代日本の産業集積研究——実態調査研究と論理的含意』慶應義塾大学出版会，2011年。

共 著

『21世紀中小企業論——多様性と可能性を探る』（小川正博・黒瀬直宏・向山雅夫との共著）有斐閣，2001年。

編 著

『日本と東アジアの産業集積研究』同友館，2007年。

共編著

『東アジア自転車産業論——日中台における産業発展と分業の再編』（駒形哲哉，周立群との共編著）慶應義塾大学出版会，2009年。

〈主要論文〉

「中小資本部門の競争について」修士論文，1972年。

「零細規模経営増加についての分析」『三田学会雑誌』67巻10号，1974年10月。

「高成長と機械工業中小企業の問題性」『三田経済学研究』12/13号，1975年度。

「大都市における機械工業零細経営の機能と存立基盤」『三田学会雑誌』72巻2号，1979年4月。

「城東・城南の機械金属加工業」（佐藤芳雄編著『巨大都市の零細工業——都市型末端産業の構造変化』日本経済評論社，1981年所収）。

「下請企業の競争と存立形態——「自立」的下請関係の形成をめぐる」（上）『三田学会雑誌』76巻2号，1983年6月，（中）『同』76巻5号，1983年12月，（下）『同』77巻3号，1984年8月。

「下請・系列中小企業」（中小企業事業団・中小企業研究所編『日本の中小企業研究 第1巻〈成果と課題〉』有斐閣，1985年所収）。

「日本機械工業の下請生産システム——効率性論の意味するもの」『商工金融』35巻2号，1985年2月。

「英国工業中小企業の動向——中小企業政策の意味するもの」『三田学会雑誌』80巻3号，1987年8月。

- 「英国中小企業政策の最近の動向とその特徴」『商工金融』1987年11月。
- 「日本機械工業の社会的分業構造——下請制研究の新たな視座をもとめて」(上)『三田学会雑誌』82巻3号, 1989年10月, (下)『同』82巻4号, 1990年1月。
- 「下請・系列中小企業」(中小企業事業団・中小企業研究所編『日本の中小企業研究 1980-1989 第1巻〈成果と課題〉』同友館, 1992年所収)。
- 「機械工業の海外生産化と国内工業集積の再編成」『商工金融』44巻7号, 1994年7月号。
- 「日本とアジア——製造業企業の東アジア展開と国内工業基盤の変化」『三田学会雑誌』87巻2号, 1994年7月。
- 「下請中小企業と系列——受注生産型中小企業の従属的成長から自立的成長への道」『ビジネスレビュー』Vo.43 No.2, 1995年10月。
- 「中小製造業のパラダイム転換」『三田商学研究』38巻6号, 1996年2月。
- 「産業空洞化と中小企業」(事例を中心に見た機械工業における構造変化の内容)『商工金融』46巻8号, 1996年8月。
- 「中小企業政策とは何か——いわゆるリストラ支援法による中小企業海外進出支援をめぐる」(小林靖雄, 瀧澤菊太郎編『中小企業研究五十五年 中小企業とは何か』有斐閣, 1996年所収)。
- 「日本機械工業の範囲と統計的推移の分析——社会的分業構造把握のために」『三田学会雑誌』90巻1号, 1997年4月。
- 「日本機械工業の地域集積と地域分業構造の再編成」(「日本の生産システムの未来への展望(共著)」(三井逸友編著『日本の生産システムの評価と展望——国際化と技術・労働・分業構造』ミネルヴァ書房, 1999年所収)。
- 「事例に見る中小企業ファブレス化論理とその意義」『経済学論纂』41巻5号, 2001年3月。
- 「国内産業集積の展望——燕の産業集積の発展可能性を例に」『商工金融』52巻1号, 2002年1月。
- 「中国浙江省温州市産業発展試論——温州市工業・企業発展把握の仮説的フレームワークの提示とその若干の検討」『三田学会雑誌』94巻3号, 2001年10月。
- 「日本中小製造業のパラダイム転換——日本の機械工業における効率的な独自な下請関係の解体」『国民金融公庫調査月報』492号, 2002年4月。
- 「中国浙江省温州市産業発展試論 その2——温州市産業機械メーカーの形成と意味」『三田学会雑誌』95巻3号, 2002年10月。
- 「下請・系列中小企業」(「(財)中小企業総合研究機構編『日本の中小企業研究 1990-1999 第1巻〈成果と課題〉』同友館, 2003年所収)。
- 「産地型産業集積の有効性とその意義の変化——アパレル製品産地企業事例を通して」『商工金融』53巻6号, 2003年6月。

- 「『グローバル経済』下での国内製造業中小企業の存立展望と中小企業政策への含意」『大原社会問題研究所雑誌』540号, 2003年11月。
- 「岩手県機械・金属産業集積の変貌と中小企業の存立展望」『企業環境研究年報』8号, 2003年12月。
- 「温州産業発展試論——自立・国内完結型・国内市場向け産業発展, その意味と展望」『三田学会雑誌』96巻4号, 2004年1月。
- 「誘致工場と産業集積の形成——その可能性と限定性」『三田学会雑誌』99巻1号, 2006年4月。
- 「地域経済の自立に果たす中小企業の役割——(地域の)経済的自立にとっての中小企業の必要性和重要性」『商工金融』56巻7号, 2006年7月。
- 「国内産地型産業集積の解体と産地企業の展望——堺の自転車部品産業集積を例に」『信用保険月報』49巻4号, 2006年9月。
- 「もの作りの中小企業の可能性——東アジア化の下での国内立地製造業中小企業の存立展望」『商工金融』56巻12号, 2006年12月。
- 「日本の産業発展の中国産業発展への示唆——機械工業の発展を中心に」『三田学会雑誌』100巻2号, 2007年7月。
- 「日系企業にとっての東アジア化の意味——自転車産業を例に」『三田学会雑誌』101巻2号, 2008年7月。
- 「『日本機械工業の社会的分業構造』再論——慶應義塾経済学会コンファレンスでの課題提起に応じて」『三田学会雑誌』101巻4号, 2009年1月。
- 「『日本機械工業の社会的分業構造』再論——『中小企業白書』での「メッシュ化」論と山脈構造型社会的分業構造把握(植田浩史・糸野博行・駒形哲哉共編著『日本中小企業研究の到達点——下請制, 社会的分業構造, 産業集積, 東アジア化』同友館, 2010年所収)。
- 「産業集積調査からの産業集積論への理論的示唆——日本の機械金属工業調査を踏まえて」『社団法人中小企業研究センター年報 2010』同所, 2010年10月。
- 「日本製造業の東アジア化とその意味——“ガラパゴス大島”と日本自転車産業」『信用金庫』65巻1号, 2011年1月。
- 「自動車のEV化と中小企業」『商工金融』61巻7号, 2011年7月。
- 「下請・系列中小企業」(財)中小企業総合研究機構編『日本の中小企業研究2000-2009 第1巻〈成果と課題〉』同友館, 2013年所収)。
- 「産業論の論理的枠組みと中国」『三田学会雑誌』105巻3号, 2012年10月。